

規格・仕様の方向性



目次

今回検討する規格・仕様の対象

1. 検討の内容
2. VICsの技術資料の体系
3. 規格・仕様の検討について
 - (1) プローブ情報の収集について
 - (2) 音声情報提供について
 - (3) 画像情報提供について
4. 規格・仕様の方向性(案)

今回検討する規格・仕様の対象

- 情報の収集フェーズ、提供フェーズで活用が想定できるメディアは様々である。
- 今回は、VICSの技術資料が定められているビーコン系及びFMを対象とする。

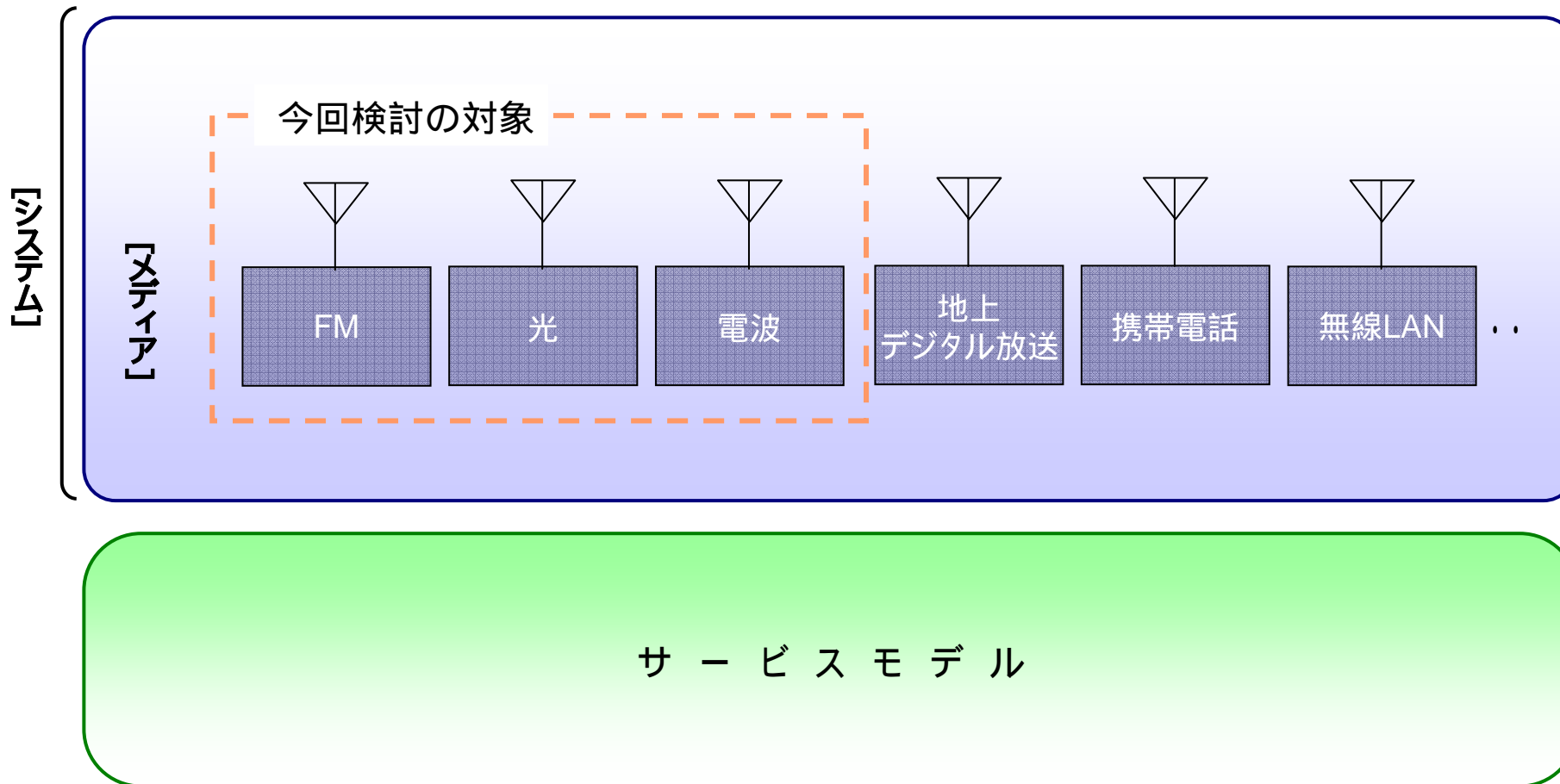


図 今回検討する規格・仕様の対象

1. 検討の内容

- 第2回懇談会でのVICsの収集フェーズ、提供フェーズについてのご議論、ご意見・ご指摘を踏まえ、規格・仕様の検討目的を整理。

【ご意見・ご指摘】

- 規格・仕様の方向性について次回までに検討すること。
- VICs情報が既に提供されているエリアについても、更なる情報精度の向上が必要。
- 少ない車両でも、プローブ情報はある程度収集可能。
- プローブで旅行速度を直接計測することは、情報提供の質的向上の面で非常に大きな前進。
- アップリンクする情報の内容については、センター機能を踏まえ検討すべき。

規格・仕様の検討の内容

プローブ情報の収集

車両ID、時刻・位置の3種類が基本。
データ圧縮への配慮。

音声情報提供

増大する提供情報への対応。

画像情報提供

増大する提供情報への対応。

2. VICsの技術資料の体系

- 現在のVICsの技術資料は、大きく、地図関係、メディア関係、編集・処理 / 仕組みに係るセンター等のその他システム関係に整理できる。
- それぞれについて、検討の内容と対応させ、方向性(案)を作成。

現在の技術資料

[1.地図関係]

デジタル道路地図についてなど

[2.メディア関係]

FM多重放送、ビーコン、車載機についてなど
車載機へ提供するデータのフォーマットについてなど

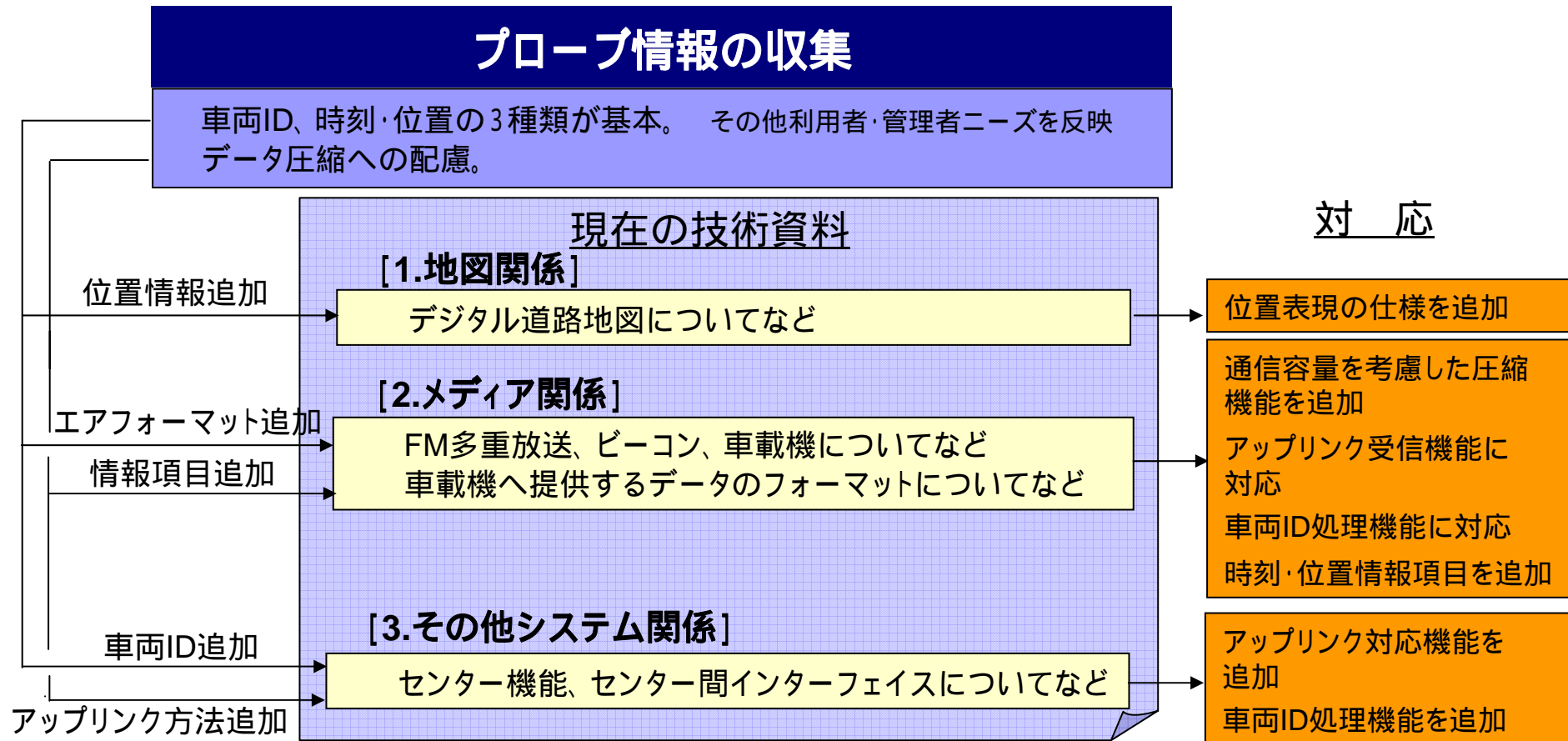
[3.その他システム関係]

センター機能、センター間インターフェイスについてなど

3. 規格・仕様の検討について

(1) プローブ情報の収集について

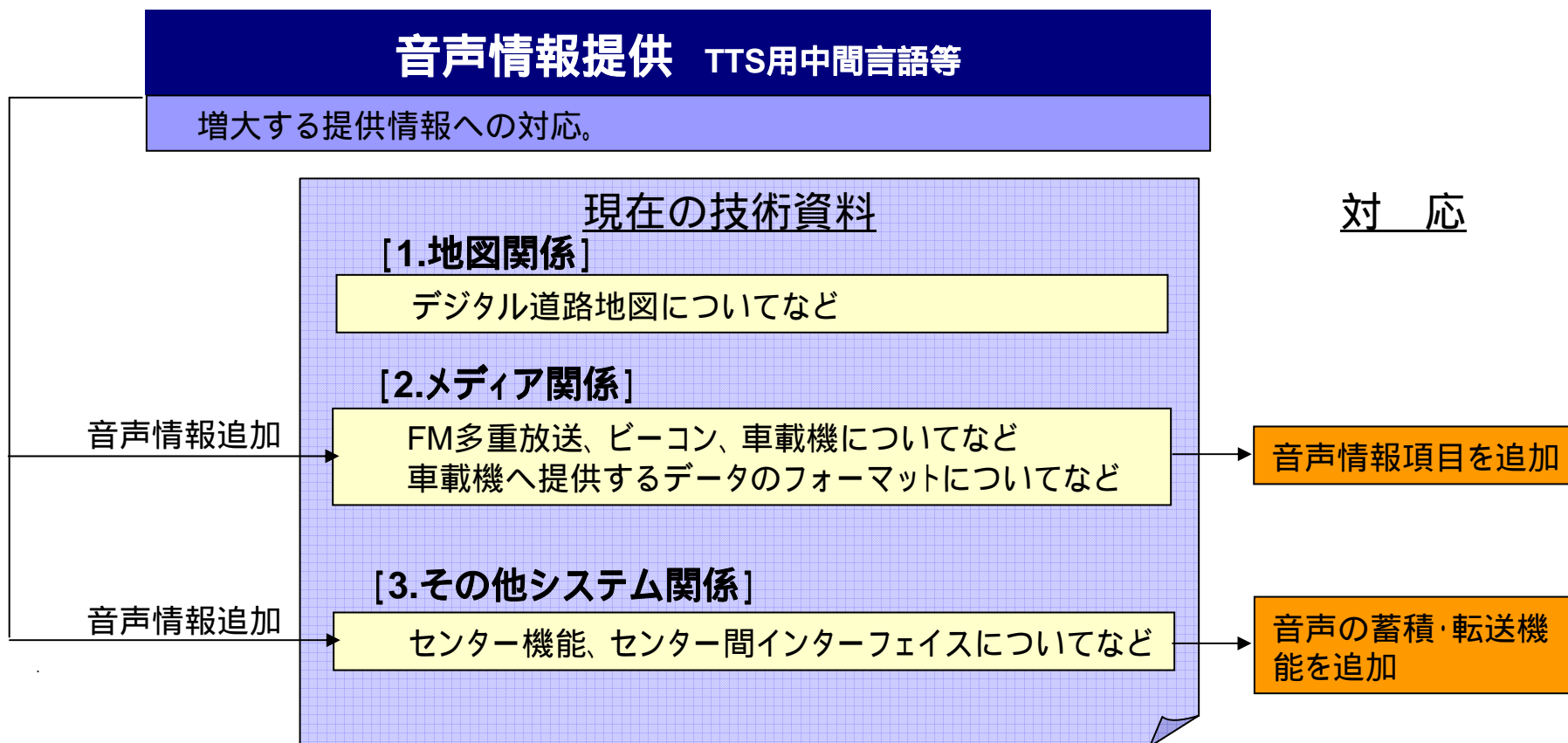
- プローブ情報の収集に対応し、地図関係では位置表現仕様の新規作成、メディア関係ではアップリンク対応や新規情報項目追加等、その他システム関係では機能の追加が必要。



3. 規格・仕様の検討について

(2) 音声情報提供について

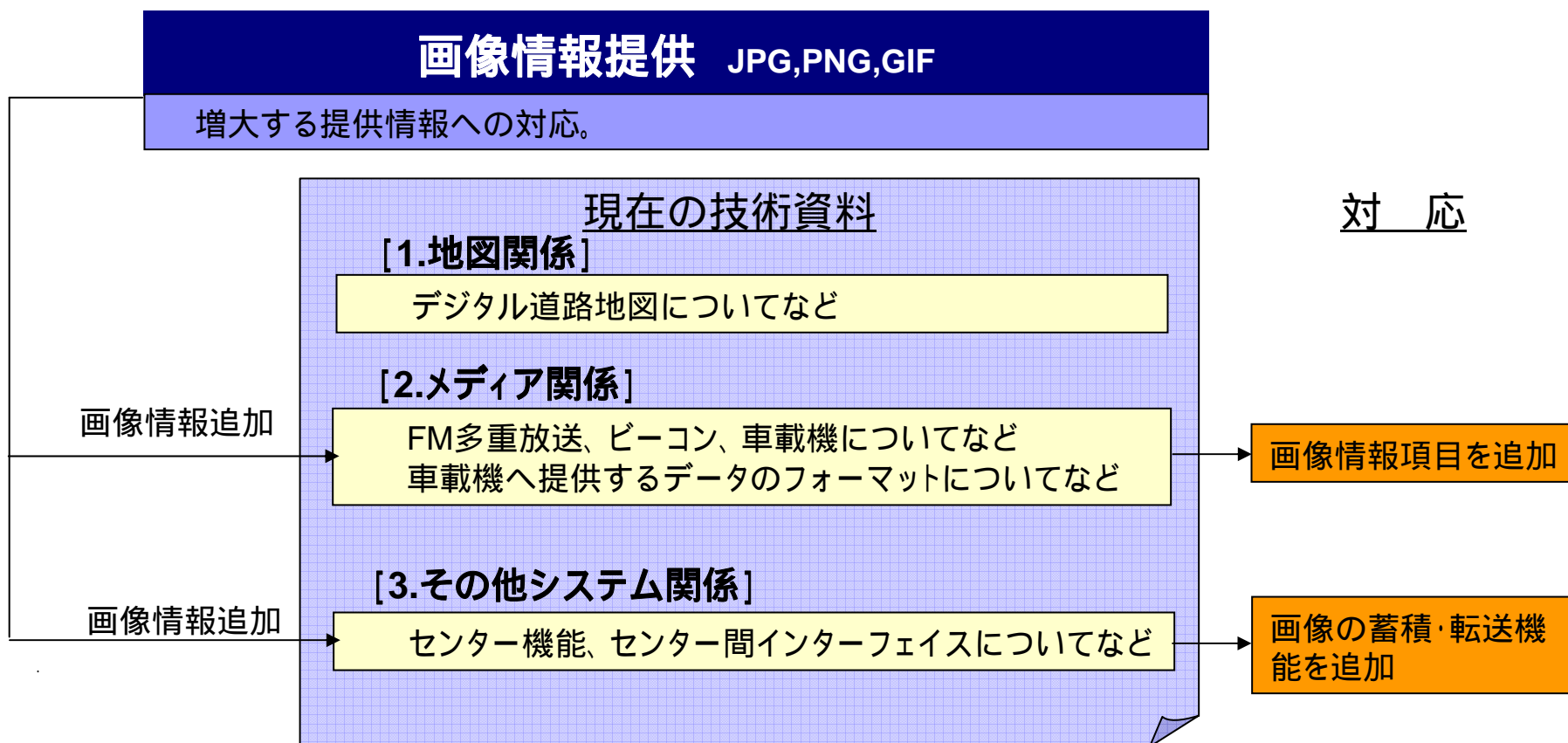
- 音声情報提供として、メディア関係では音声情報項目追加、その他システム関係では機能の追加が必要。



3. 規格・仕様の検討について

(3) 画像情報提供について

- 画像情報提供として、メディア関係では画像情報項目追加、その他システム関係では機能の追加が必要。



4. 規格・仕様の方向性(案)

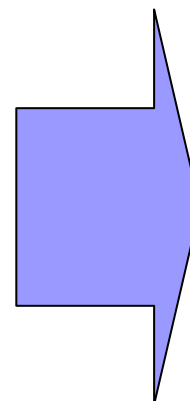
関係機関との連携のもと、
以下の方向性で規格・仕様を策定する。

目 的

プローブ情報の収集

音声情報提供

画像情報提供



対 応

[1.地図関係]

位置表現の仕様を追加

[2.メディア関係]

通信容量を考慮した圧縮機能を追加
アップリンク受信機能に対応
車両ID処理機能に対応
新規情報項目を追加

[3.その他システム関係]

アップリンク対応機能を追加
車両ID処理機能を追加
音声の蓄積・転送機能を追加
画像の蓄積・転送機能を追加